

Green Wind 市政報告・活動報告 ②

箕面市議会議員

市民クラブ

うらかわ

のりこ

浦川 倫子

皆さん、こんにちは！

市議会議員になり、この6月で10か月目に入りました。

令和6年度の議会内容や活動について報告します。

本議会、委員会はYouTubeにて視聴が可能です。

箕面市議会 検索

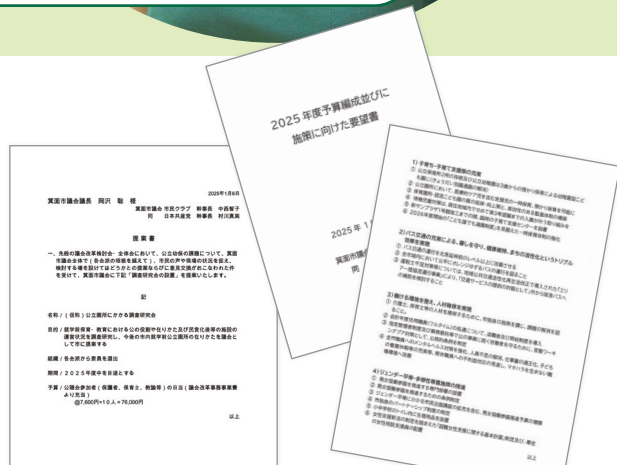
皆様の気づき、
お声を聞かせてください。

令和7(2025)年1月～



議会の全員協議会で「幼保の検討」について発言したため、1月6日に会派提案を議長に提出しました。

また、1月10日には、市長に予算要望を提出しました。公立幼稚園・保育所の存続、子育て支援センターの仮設での設置、ケアの担い手支援など、つどつど提案してまいります。



1月14日・15日 / 政策会派の視察で、武蔵野市と杉並区に行きました。

武蔵野市にて武蔵野市立学校給食桜堤調理場と武蔵野プレイスを視察。
学校給食の食材選定の方針や、安全性の確保について学びました。

食材は流通経路を確認しやすい国産品を中心として、野菜は武蔵野市産を優先的に調達していること、公的に認証を受けた有機 JAS や特別栽培のほか、準じたものを選定していることを聞きました。調味料に関しても、添加物を含まないものを選び、市独自の検査体制



給食桜堤調理場にて

を構築していると学びました。調理場には玉川上水の見える不登校児童生徒用の給食提供のスペースが設けられており、箕面市でも何かできないか？と感じました。

杉並区には、保育士確保策と検証・区立保育園における中核園の実績についての視察に伺いました。保育士確保策は区が窓口となり、見学会や就職イベントを一体となって行っていました。また、保育の質の向上を図るため区立保育園の中から中核園を10園指定し、地域の保育施設間の連携や情報提供を促進させながら、園長経験者による巡回も行っておられました。待機児童対策は区の独自の基準を設け、7年連続特定待機含めてゼロだそうです。



民営化においては「区立保育園の運営と民間事業者に引き継ぐためのガイドライン」をホームページに掲載し、区立保育園の保育方針を示し、区全体の保育の質を保っておられました。また公立中核園を指定し、区内の保育を牽引しているところは、大いに参考にすべきであると感じました。
保育にかける「本気度」を本市でも問うていきたいです。

1月25日 / つくば市議会、 広報公聴委員会主催の議会カフェへ視察に行きました。

こちらで市民と政策提言したものは、市長に要望として挙げるとともに委員会の政策課題として1年間取り組む内容としていると知り、「市民参画のある政治の場」を本市にも作ってみたいと感じました。

(選挙チェンジチャレンジの会の先輩方にもリアルで会うことができました。)



つくば市議会、議会カフェにて

うら面に続きます↓

令和7年 第1回 定例会

民生常任委員会

- 箕面市証明その他の手数料条例等改正の件
- 補正予算：地域介護予防活動支援事業（オレンジゆずるバス）
- 令和7年度予算：市民ニーズ調査について、広聴事業について福祉輸送利用促進モデル事業（オレンジゆずるタクシー）
- 要支援者支援システム管理運営事業（臨時）について
- いきいき安心ネットワーク事業について
- 制度移行補助金について
- 障害者共同生活支援事業と障害者共同生活支援事業（臨時）について（グループホーム補助金）
- 成年後見制度報酬等助成について
- 救急医療体制整備事業、医療保健センター管理運営事業（豊能広域こども急病センター）休日診療業務委託について
- 令和7年度箕面市特別会計国民健康保険事業費予算の保険給付費等交付金（インセンティブ）について
- 令和7年度箕面市特別会計介護保険事業予算、介護認定調査デジタル化事業について
- 令和7年度箕面市特別会計介護サービス事業費予算の介護予防サービス事業 ケアプラン作成委託



- 箕面市病院事業の設置等に関する条例改正の件（情報開示の件、職員定数の件、病院職員の件、運用病床数について）
 ↳ **意見**（賛成の立場）内容：指定管理では市のチェックが行き届かない、医療提供体制は人数だけでなく経験年数のある職員の確保であるが、今後も追及していく。）
- 一部適用することへの移行に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件
- 病院事業会計補正予算（減額補正の事由）
- 令和7年度箕面市病院事業会計予算について（補填金額、累積赤字、長期借入、施設改修について他）



浦川 倫子 議員

1月議会 一般質問

子育て教育世界一を問う

問 既存の赤ちゃん訪問や産後ケアの訪問型に見守りおむつ定期便事業を併せて実施してはどうか。

答

見守りおむつ定期便事業は、子育て世帯の経済的支援や育児不安の解消などの見守り支援のために毎月実施するもの。既存の2事業とは目的や訪問頻度が異なるため、併せての実施は考えていない。

問 空白エリアに図書館設置ができないなら、箕面市の蔵書が予約でき、止々呂美森町で受け取れるシステム改修か豊能町とシステム共同運用の仕組みを構築できないか。

答

受け取りは、豊能町の図書館を通じてか、とどろみの森学園の児童生徒は学校図書館で可能。また、豊能町との共同運用は、双方の図書館システムの機能が異なることなどから、現在、予定はない。

問 令和7年4月の保育所入所選考について、入所希望者は何名で、そのうち第3希望までの施設に入所できたのは何名で、何名が待機になったのか。

答

令和7年4月新規入所の希望者数は概ね870人。そのうち、第3希望までの施設に内定した児童は、概ね540人。待機児童数は、本市独自の基準はなく、国の基準で算出しており、現時点で、1歳児と2歳児で18人である。

問 令和7年4月の入所選考において、「求職中」及び「就学中」のかたが何人いて、そのうち入所が決まったのは何名か。

答

令和7年4月の入所選考において、求職中や就学中のかたの子ども数は80人。そのうち内定となった人数は、47人である。

問 4月入所申し込み時期に生まれる子どもの家庭の状況等を踏まえた手当について、窓口でどう聞き取り、どう対応し、選考に反映するのか。課題を含め次年度に向けて市の考えは。

答

4月入所の申請は、年度途中の入所と異なり、前年11月に受け付けているため、申請時には対象の子どもが生まれていないこともあるが、出産予定日を入所対象児の生年月日の代わりにして通常どおり受け付けている。入所選考においては、電子申請で入力された申請内容に対し、利用調整選考基準に基づき点数を決定している。利用調整選考基準は、社会情勢や国の動き等により毎年度必要に応じて見直しを行っており、次年度についても同様に検討する。

問 真の待機児童を0にするため公立が調整弁の役割を担うのであれば、公立保育所・幼稚園の設置や一時保育の実施を検討してはどうか。市の見解は。

答

「公立保育所・幼稚園の設置や一時保育の実施」について、現在、公立・民間ともに、保育士不足により認可定員を充足できていない状況であり、まずは保育士を十分に確保し既存施設の定員を充足させることが先決であると認識している。

他に、図書館8館体制について

今後の活動について

常に一般市民目線・子育て真っ最中の目線で考えます。箕面市の動きをとともに注視し、ずっと住み続けられる街を目指しましょう。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



皆様の気づき、お声が『ちから』になります。

令和7年第1回定例会本会議一般質問
動画配信リンクです→

